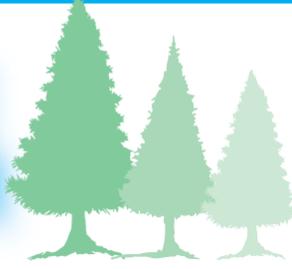


9ぎなみ



支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

◆新年号◆

杉並発 未来行き
～多くの夢を乗せて

「区議会だより」が折り込まれています

発行/杉並区
編集/広報課
〒166-8570杉並区阿佐谷南1-15-1

区の代表電話 3312-2111
FAX3312-9911 (広報課直通)
http://www.city.suginami.tokyo.jp/



▲明治大学中野キャンパス屋上から見た杉並方面

新たな可能性に向かって 区民・地域・自治体間の連携で

杉並区長

田中良



あけましておめでとうございます。澄み渡る晴れやかな空と共に穏やかな新年をお迎えのことと存じます。

昨年スタートは晴天に恵まれたのもつかの間、冷え込む日が多く、2月に入ると雪の日が徐々に増えてきました。2月中旬には区内でも37cmの積雪と記録的な降雪となり、やむを得ずごみの収集も午後からとなるなど、改めて自然の猛威に対する都市機能の脆弱さや、そのための備えの大切さを痛感しました。また、区政に目を転じると、区立施設再編整備計画の策定に向けた160回に及ぶ説明会等をはじめ、後期に掛けては総合計画・実行計画の改定など、次の段階への大きな節目の年となりました。また、私にとりましては、6月の区長選挙において2期目のご信任を頂き、その重責に身の引き締まる思いとともに、さまざまな課題解決に向け、一層スピード感を持って立ち向かわなければならぬと決意を新たにしました。

さて、消費税10%はひとまず見送られるようですが、27年の景気の先行き不透明感は拭えません。私は堅実な財政運営を心掛けるとともに、人口減少社会、少子高齢社会に対して国の動きを待つことなく自ら攻めの姿勢で、問題解決への具体的取り組みを発信していかねばならないと考えます。

そのためのキーワードの一つは「連携」です。昨年改定した総合計画・実行計画に描かれる将来の杉並区の姿は、まさに今日一日一日の積み重ねの先にあります。未来を見据えた施策の

連続が次世代に責任ある区政を実現する上で大切です。

二つ目のキーワードは「連携」です。昨年、都市と地方の税収格差を理由に地方自治体の財源である法人住民税の一部が国税化されるといふ地方自治の本旨に反する措置が国によってなされました。地方が元気を取り戻すためには、税の配分ではなく、東京と地方が日常的な連携、交流の活性化を通して共にwin-winの関係をつくっていくことが重要な視点だと考えます。杉並区には国内10自治体、国外3都市の交流自治体があります。それらの自治体との災害支援、医療福祉、教育、スポーツ、文化、物販等の連携・交流が充実していくことで、区民の皆さんには安心や豊かさの実感を、相手方の自治体には雇用や産業の活性化をもたらすことが大切です。その意味で、静岡県南伊豆町に建設予定の保養地型特別養護老人ホームは双方の強みを活かした行政課題の解決など、地方と都市の共存共栄を図っていく新たな可能性として全国からも注目されています。

昨年11月17日から杉並ナンバーがスタートし、12月15日現在2000台以上の車が登録されました。これからどんどん杉並ナンバーを増やしていきたい、杉並の名前と共に杉並から元気を全国に届けようではありませんか。

「連」。杉並らしい一文字だと思いませんか。区民同士、地域同士そして自治体同士が連携し、新たな発見や発信などが始まる、素晴らしい出会いがある年にしていききたいと思えます。

体操

神本雄也さん

個人の力を試したい

体操を始めたきっかけは、父が高校の体操部の顧問をしていて、休みの日はその体育館へ遊びに行くことがありました。鉄棒でくるくる回るようなバク転をするところを見て、かっこいいと感じ、体操を始めました。

「アジア大会で日本勢として40年ぶりの金メダルをとるなど注目が集まっています。プレッシャーを感じませんか」

全くプレッシャーは感じません。僕はマイペースなので、小さい頃から大会でも緊張はしませんでした。

「何か特別な秘訣でもありませんか」

試合で特にこれといったことはありません。1回もありません。



◇プロフィール—平成6年生まれ。26年9～10月に韓国・仁川で開催された「第17回アジア競技大会」で金メダルを獲得(団体総合・個人総合・種別「平行棒」)。11月25日、「杉並区スポーツ栄誉章」を受章。



写真提供/(公財)日本体操協会

「試合は練習のように、練習は試合のように」日々の積み重ねだと思っていま

「多くの練習をさせてきたと思うのですが、小さい頃と今の練習の違いを教えてください」

小さい頃は、1日10時間練習していました。今は、年齢やレベルも上がって、体への負担も大きくなるので、1日10時間も練習できません。頭を使って、効率を上げて練習して、世界レベルで戦うためにもっと技術を上げていこうと思っています。

「やめようと思ったことはありませんか」

1回もありません。

杉並発

未来行き

多くの夢を乗せて

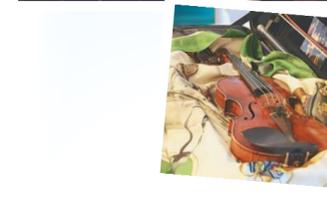
スポーツ・音楽などさまざまな分野で活躍している若者にお話を伺いました。杉並の若者の夢が今飛び立ちます。その力を紹介します。

バイオリンリスト 城戸かれんさん

「バイオリンを始めたきっかけは、4歳の誕生日に両親にバイオリンを買ってもらいました。幼稚園のときに杉並公会堂で初めてオーケストラの演奏を聴き、その迫力を覚えていました。私も将来その舞台に立ちたいと思いました。」

「才能あるバイオリンリストとして注目されています。プレッシャーを感じることはありませんか」

「バイオリンへの情熱をひしひしと感じます」



◇プロフィール—東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校在学時、第79回日本コンクールバイオリンの部で2位を受賞し、「ラ・ルーチェ弦楽八重奏団」で活動中。

「バイオリンを始めたきっかけは、4歳の誕生日に両親にバイオリンを買ってもらいました。幼稚園のときに杉並公会堂で初めてオーケストラの演奏を聴き、その迫力を覚えていました。私も将来その舞台に立ちたいと思いました。」

「才能あるバイオリンリストとして注目されています。プレッシャーを感じることはありませんか」

「バイオリンへの情熱をひしひしと感じます」

都立農芸高等学校 農業クラブ



▲(左から順に)前列=3年生食品科学科 小出かなえさん、3年生緑地環境科 貝瀬珠里さん、2年生園芸科学科 高橋奈緒さん、3年生食品科学科 田島舞悠さん、3年生食品科学科 吉村早耶香さん

◇プロフィール—26年10月「第65回農業クラブ全国大会(沖縄大会)」の農業鑑定競技で高橋さん・田島さん・貝瀬さんが優秀賞を受賞。農芸高校は、明治33年に創立された都で一番古い農業高校。綱領に「誠実・勤勉・自主・協調」を掲げ、農業に関する専門的な学習を通じて、次代の農業とその関連産業の技術者を養成

「夢を持つきっかけがあれば教えてください」

貝瀬 私自身が夢を持つきっかけは、ふとしたことながら、どこで自分の夢につながる。どこに出会えるかは分かりません。まずはいろんなことに挑戦してみたいと思います。

田島 いろんなきっかけがあつて、これだと思いたいと思うのだと思います。夢を見つけたときに全力で夢を追いかければいいと思います。それが早くても遅くても、見つけた夢に向けてどれくらい頑張れるかにかかっていると思います。

貝瀬 あと、夢を応援してくれる人を大切にしたいなと思います。私は農芸高校を見つけてくれたのが母でした。夢を応援してくれる人がいると自分の気持ちも違いますが、大坂先生(生活指導部)は先生は生徒に自信を与えています。農芸高校の授業では、土を触るので手が汚れるのは当たり前です。それを最初でできるかどうか、実習に積極的に参加するかどうか後に生徒の成長に大きく影響してきました。今までやっていなかったことをやって、自信がなかった子が自信をもって卒業していく。大きく伸びた生徒がいると、まさに農業の力を感ずります。



小出 ドッグトレーナーになりたいです。4月から、動物関係の専門学校に入学することが決まっています。農芸高校では地域の人と話したりして、コミュニケーション能力が高まりました。飼い主とのコミュニケーションも大事にして、いい関係性を築きたいと思っています。

高橋 野菜や草花の栽培など、植物に関する職業に就きたいです。今年、それに向けて3年生の課題研究でいろんなことに挑戦したいと思っています。実習も多いし、普通科と違う授業もいっぱいあるので、農芸高校に入って良かったなと思っています。この気持ちをお忘れずに進学したいと思っています。

貝瀬 製造関係の職業に就きたいです。4月から、農芸高校で学んだことを大学でも引き続き勉強していきたいと思っています。造園をやりたい人が集まっている大学で、切磋琢磨していきたいです。都市の緑が少ない場所でも自然を見られる環境について研究していきたいと思っています。

和裁士

岩田美穂さん

「和裁士を始めたきっかけは、出身の栃木から東京へ出てくるとき、一緒に上京した親友と違うことをやりたいという気持ちがあり、彼女は洋裁、私は和裁の道を選びました。2年間専門学校で和裁を学び、恩師に憧れて和裁を仕事にする決意をしました。」

「5年間の修行で、何が変わりましたか」

「修行はもうどうでしたか」

「和裁士といったら苦しいこともたくさんありますが、嬉しいこともたくさんあります。素晴らしい師匠や仲間にも出会ったことができた。何より私自身の中に学びたい意欲があります。」



◇プロフィール—国家試験の和裁士技能検定2級を取得。専門学校で和裁を学び、仕立屋での修行中、「若手の登壇」全国大会で銀賞を受賞。5年間の修行後、26歳で独立。



「修行中と独立した後で変化はありましたか」

修行中は、お客さまの着ている姿を見ることはできませんでしたが、今でもお客さまにお会いできることは多くありませんが、着姿を拝見できるのは喜びが大きいです。品物をお渡しするときの緊張感も含め「ありがとう」と言われることが原動力になっています。その人それぞれに合わせた仕立てた着心地、手ごとの良さを感じていただきたいです。

「今の若者に言葉をかけるとしたら」

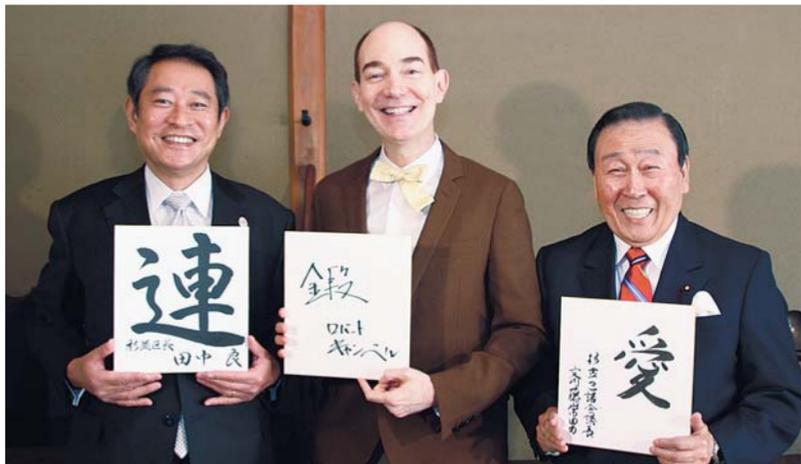
私にとって和裁のように、その人を変える何かに出会うときがあるかもしれません。直感でやりたいと思ったことは、挑戦してみたいです。私が一番大切にしているのは、師匠に

「27年の目標は」

向上心を持ち続けていきたいと思っています。厳しく、楽しく、仕事と向き合いながら、ゆくゆくはきものや手ごとの魅力や、和裁とは違う角度からも発信できるお店を開き、地域との関わり方も探していきたいと思っています。



新春^{てい だん}鼎談を放送します



▲左から田中良区長、ロバート キャンベルさん、齊藤常男区議会議長
(収録=荻外荘)

今回は、ロバート キャンベルさんをお招きし、「杉並の魅力・今と未来」と題し、お話を伺いました。

【出演】田中良区長
齊藤常男区議会議長

【ゲスト】ロバート キャンベルさん

【放送局】J:COM東京 (デジタル11チャンネル)

【放映日時】1月1日(祝)=午前11時・午後2時・6時・8時30分・11時
2日(金)=午前7時30分・11時・午後3時・6時・8時30分
3日(土)=午前8時・午後0時30分・6時30分・8時30分・11時30分
4日(日)=午前7時30分・午後3時・6時・8時30分・11時

◇ロバート キャンベルさんのプロフィール

ニューヨーク生まれ。日本文学研究者・東京大学大学院教授。近世・近代日本文学が専門。テレビでニュース・コメンテーター等を務める一方、新聞・雑誌連載、書評、ラジオ番組出演など、さまざまなメディアで活躍中。

郷土博物館 新年行事

新春吉例「大宮前^{ばやし}囃子」



【日時】1月11日(日)午後2時～2時30分

大宮前囃子は、区登録無形民俗文化財の民俗芸能です。「獅子」「大黒天」「もどき」が登場する、お正月らしいおめでたい舞を上演します。大宮前郷土芸能保存会の皆さんに披露していただきます。

【場所】郷土博物館(大宮1-20-8)【観覧料】100円。中学生以下は無料
【申し込み】当日、直接会場へ【問い合わせ】郷土博物館 ☎3317-0841

1月の年中行事「小正月」



【日時】1月12日(祝)～18日(日)午前9時～午後5時
※12日(祝)は正午から。13日(火)・15日(休)は休館です。

1月15日を中心とする小正月には、全国各地でさまざまな行事が行われます。古民家にまゆだんごなどを飾り、区内の小正月行事の紹介をします。

急病診療と医療情報案内

まず、電話で確認！保険証・医療証を忘れずに

小児科・内科・外科・耳鼻咽喉科・歯科

まず、電話で確認！

☎3391-1599 休日等夜間急病診療所
受付は終了30分前まで (荻窪5-20-1杉並保健所内)

【小児科】平日：午後7時30分～10時30分

【内科・小児科・外科・耳鼻咽喉科】

土曜日：午後5時～10時 日曜・祝日、1月1日～4日：午前9時～午後10時

☎3398-5666 歯科保健医療センター
(荻窪5-20-1杉並保健所内)

【歯科】日曜・祝日、1月1日～4日：午前9時～午後5時(受付は4時まで)

その他の医療機関案内、急病対応の説明

☎3423-9909 杉並区急病医療情報センター
土・日曜日と祝日、1月1日～4日は24時間、平日は午後8時～翌日午前9時

☎5272-0303 東京都医療機関案内(ひまわり)
コンピューターによる自動応答サービス。毎日24時間対応。

成人祝賀のつどい

今年の成人式は、下記のとおり2回に分けて行います。また当日は、会場周辺のお店の協力による、店舗での割引サービスや無料撮影会などを実施します。

時1月12日(祝)会場杉並公会堂(上荻1-23-15) 区内在住で平成6年4月2日～7年4月1日生まれの方(該当する方へは26年12月中旬に案内状を送付しました) 児童青少年課青少年係 ☎3393-4760(入場券が届かない場合は、当日会場で発行しますので新成人であることが確認できるもの(学生証、免許証など)を持参してください)

(26年度 成人祝賀のつどい)

開始予定時間	住所	中学校区
第1回 午前10時30分 (9時30分開場)	天沼、井草、今川、荻窪、上井草、上荻、久我山、清水、下井草、松庵、善福寺、高井戸西、西荻北、西荻南、本天沼、南荻窪、宮前、桃井の全域、阿佐谷北(3丁目5～7・11～43番、4丁目2～12・18～28番、6丁目14～25・27～33番)、上高井戸(1・2丁目)、高井戸東(4丁目3～21番)	天沼、井草、井草、荻窪、松深、神明、中瀬、西宮、東原、富士見丘、宮前
第2回 午後2時 (1時開場)	阿佐谷南、和泉、梅里、永福、大宮、高円寺北、高円寺南、下高井戸、成田西、成田東、浜田山、方南、堀ノ内、松ノ木、和田の全域、阿佐谷北(1・2丁目、3丁目1～4・8～10番、4丁目1・13～17・29～30番、5丁目、6丁目1～13・26・34～49番)、上高井戸(3丁目)、高井戸東(1～3丁目、4丁目1・2・22～28番)	阿佐ヶ谷、和泉、大宮、高円寺、高南、向陽、杉森、泉南、高井戸、東田、松ノ木、和田

※開場時間前には入場できません。

(発行日) 毎月1日、11日、21日

